

巻頭  
言

## 隗より始めよ

会長 山崎 學



それにしても森 喜朗元総理に対する袋叩きはひどかった。マスコミは「女性がたくさん入っている理事会は時間がかかる」が女性蔑視発言だとして、総理時代の「神の国発言」まで引っ張り出して全人格を否定し、極悪人に仕立て上げて葬り去った。世間一般的に言えば、男でも女でも話が長い輩はいくらでもいる。マスコミがいつものように外国に「自分に都合のよいつまみ記事」を御注進に及んで外国の世論のような報道をするのは、靖国問題と同じ構図のような気がする。官邸記者会見でも菅官房長官時代に他社の持ち時間を気にしないで主旨のよく分からない質問を繰り返していた女性記者がいたし、安倍晋三前総理の引退会見でも「お疲れさまでした」と常識的な日本人ならば口にできる礼さえ欠いて、延々とこれまたお決まりの「モリカケ問題」を繰り返して質問する記者の馬鹿さ加減を見て辟易させられたものである。昔は「親の顔が見てみたい」とたしなめる人がいたが、道徳教育が軍国主義復活につながるなどと言っているようでは教育現場や社会でお行儀を教える場が失われ、お行儀は死語になってきている気がする。

これは森元総理の記者会見においてもしかり。がんと闘いながら週3回透析を受け、老骨に鞭打って、無報酬でハードネゴシエイターとして、したたかなバツハ IOC 会長とやりあって東京五輪・パラリンピック開催に尽力してきた功労者に対して「お疲れさまでした」の一言も言えない被告人質問さながらの記者会見を見ていて、紅衛兵による文化大革命を思い出して嫌な気分になった。さらに調子に乗ってテレビ番組で世論を代表しているがごとき態度の司会者、コメンテーター、今まで社会問題にコメントしたことがなかった芸能人まで加わり袋叩きの状態になった。昨今の社会では謝罪しても血祭りに上げなければ気が済まないらしい。都合のよい民主主義を装いながら一億総裁判官になって人民裁判で白黒つけるやり方は、「欲しがりません 勝つまでは」をスローガンに日本全国で跋扈した戦争末期の大政翼賛会に似る。

後任人事が始まると世論に迎合したのか、「女性で若い人」を中心に行われたのはまさに日和見主義・大衆迎合そのものである。女性に特定することは、女性に対するある種の性差別に当たるような気がする。組織委員会会長は本来性別・年齢で制限するのではなく、大会運営を適切に行える人材を選出するべきであった。さらに大きな問題は、人民裁判的な社会的バッシングの中で与野党問わず議員の中に身体を張って森元総理を擁護する議員がいなかったことである。こんなことではポスト菅の人材難が思いやられる。若気の至りでインターン闘争の団体交渉で教授陣

の一人ひとりに自己批判を迫った場面で、ほとんどの教授は場の雰囲気に向けて訳の分からない自己批判の弁を述べたが、ただひとり「若造がふざけるな」と壇上で大見栄を切った教授がいて、運動終結後には逆に学生の尊敬を集めることになったのを私は思い出している。

森元総理の発言は女性の社会参加の中で女性役員・女性理事を一定数増やすという趣旨であった。令和3年2月9日、新聞労連などメディア労組4団体は「業界団体および加盟社の女性登用についての要請」を行っている。調査によると女性役員の数は、

日本民間放送連盟（民放連）45人中0人

日本新聞協会（新聞協会）53人中0人

日本書籍出版協会（書協）40人中1人

日本雑誌協会 21人中1人

日本放送協会（NHK）12人中1人

となっている。このニュースは森元総理の女性蔑視発言の陰でほとんど報道されることはなかった。マスコミは身内の恥はさらしたくないらしい。報道では女性枠を声高に叫ぶが、この数字から見れば人の心配をするよりも自社改革から先に始めなければこの人民裁判に参加する資格はないと思う。

男女平等についてもしかり。「とにかく男は」から始まる田嶋陽子さん、夫をペット扱いしてはばからなかった蓮舫議員、関西生コン疑惑・秘書給与横領の公式謝罪をしない辻元清美議員、略奪愛相手を政策顧問にして平気の平左の山尾志桜里議員に男女平等を叫ばれてもとても納得できるものではない。個々の問題をすべての女性問題にと本質をすり替えて歪曲する傾向は厳に慎むべきである。女性は許される、男性は厳しく糾弾するといった社会的風潮が男女平等社会とはとても思えない。

新潮社の名物編集長だった斎藤十一は都合良く使われる民主主義や民衆の意見を疑い、誰もが信じる常識や社会通念に異議を唱えた。民主主義というきれいな言葉の裏に隠された嘘を感じとり、衆愚という表現に代表されるようなポピュリズムや世論のいかがわしさを嫌った。泉下の斎藤は今のジャーナリズムを何と表現するか聞いてみたい気がする。

#### 〈参考文献〉

森 功：『鬼才 伝説の編集人 斎藤十一』（幻冬舎、2021年）